

2005年を振り返る

今年も残りわずか。新市誕生から、この1年を振り返ってみましょう。

3月 新「出雲市」誕生

3月22日、出雲市・平田市・佐田町・多伎町・湖陵町・大社町の2市4町の合併により、新「出雲市」が誕生。7月2日には新「出雲市」発足記念式典を開催し、新市の門出を盛大に祝いました。



12月 出雲市食育のまちづくり条例・出雲市男女共同参画のまちづくり条例を制定

健康で文化的な市民生活と豊かな地域社会を実現するため、「出雲市食育のまちづくり条例」を全国に先駆けて制定。また、合併に伴って「出雲市男女共同参画のまちづくり条例」を新たに制定しました。



9月 21世紀出雲神話観光大国の建設促進条例を制定

「神話の夢舞台 出雲」をキャッチフレーズに県内外へ積極的なPRを行う出雲市。9月には「21世紀出雲神話観光大国の建設促進条例」を制定し、8つの基本方針に沿って、交流人口1千万人の観光大国の実現を目指します。(写真は2005神在月出雲全国そばまつり。高橋名人のそば打ち実演の様子)



10月 出雲芸術アカデミー開校

芸術文化の振興と青少年の育成を目指して、「出雲芸術アカデミー」を開校。対象は2歳から高校生で、リトミック科、合唱科、オーケストラ科に300人を超える入学者がありました。



10月

地方都市初となる タッキー&翼コンサートなど 新出雲市発足記念イベントが盛りだくさん

新市発足を記念して、地方都市では初となる人気アイドルユニット「タッキー&翼」のコンサートを出雲ドームで開催。全国各地から観客を集め、大いに盛り上がりました。このほか、「縁結び祭」や「秋巡業大相撲出雲場所」など、子どもから大人まで楽しめるさまざまな記念イベントで、新「出雲市」を広くPRしました。



5月 稗原ダム竣工

10月 平田環状線が全線開通

農業用水を確保するための出雲市初の本格的な貯水ダム「稗原ダム」が5月に竣工。ダムから農地へ水を送るためのパイプライン工事も、平成19年3月に完成予定です。また、10月には、平田環状線が全線開通。平田地域の中心部を一周する路線の開通により、東部都市拠点の基盤が整い、都市機能が向上しました。



11月 自律二足歩行ロボット“ASIMO(アシモ)”を活用した理科学習を実施

11月、中学3年生を対象に、全国2例目となる自律二足歩行ロボット「ASHIMO(アシモ)」を活用した理科学習を実施。ロボットを通して、科学技術の進歩について学びました。また、10月には、「愛・地球博」で展示されたロボットなど約10体を展示する「ロボットと未来」展を出雲科学館で開催。子どもから大人まで約13,000人が最先端の科学技術にふれる機会となりました。



このほかの主なできごと

- 3月 出雲ブランド“食の祭典”開催
旧2市4町ごとに地域協議会を設置
- 4月 合併後初の選挙により西尾理弘市長と市議会議員34人が決定
- 5月 いずもスポーツチャレンジデー滋賀県甲賀市に勝利
- 7月 新「出雲市」発足記念式典・『縁結び祭』を開催
ゆうプラザ利用者100万人達成
古志スポーツセンター完成
「NHKのど自慢」公開収録
- 8月 2005いずもオロチまつり開催
市政フォーラムを開催(～12月)
縁結び交流館オープン
夏期巡回ラジオ体操開催
- 9月 出雲市防災訓練を実施
リサイクル回収品目を拡大
- 10月 木綿街道交流館交流棟オープン
電子申請サービスがスタート
第17回出雲全日本大学選抜駅伝競走を開催
和田毅杯少年野球大会
2005神在月出雲全国そばまつりを開催
第27回一畑薬師マラソン大会を開催
- 11月 ノーベル生理学・医学賞受賞利根川進特別講演会
宍道湖がラムサール条約に登録
21世紀出雲産業見本市2005を開催
- 12月 焼酎「出雲の國いも風土記」「出雲の國そば風土記」が発売開始
災害対応型自販機を設置